

報道機関各位

熊本大学

熊本大学 知のフロンティア講座

「熊本県の防災・減災を考える」

～タイムライン(防災行動計画)で地域の災害対応力を向上させよう～

来る 12 月 1 日及び 8 日に、熊本大学と熊本地方気象台との共催で掲題の講座を開催いたします。

平成 24 年 7 月九州北部豪雨、平成 29 年 7 月九州北部豪雨、そして令和元年台風 19 号など、ここ数年の間に各地で豪雨災害が多発しました。これら続発する豪雨や台風の大型化など「極端な気象現象」は地球の気候システムの変化によるものと考えられており、これからも増加傾向にあることが指摘されています。このような気象災害に対応するため、災害が起きると予測される時刻に向かって、「いつ」「誰が」「何をする」かを事前に決めておき、有事の際は実行に移す「タイムライン」と呼ばれる防災・減災対策がはじまっています。この講座では「タイムライン」を紹介し、地域の防災・減災への取り組みを一緒に考えます。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日 時】令和元年 12 月 1 日(日) 9:45～16:30

令和元年 12 月 8 日(日) 10:00～16:00

【場 所】熊本大学黒髪南キャンパス

自然科学研究科研究棟 2 階会議室 (熊本市中央区黒髪 2-39-1)

【主 催】熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 減災型社会システム部門

熊本地方気象台

熊本創生推進機構

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【講座に関するお問い合わせ先】

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター

TEL : 096-342-3489

Mail:gensail@kumamoto-u.ac.jp

熊本大学知のフロンティア講座「熊本県の防災・減災を考える」

タイムライン

(防災行動計画)

で地域の災害対応力を向上させよう

防災士
のスキルアップ

**地域の
防災リーダー**
を目指す方

にオススメ!

2019年

12/1 **日** **・** **8** **日**

9:45▶16:30

10:00▶16:00

熊本大学黒髪南キャンパス
自然科学研究科研究棟 2階会議室

(産交バス等「熊本大学前」下車すぐ)

受講無料

定員：40名

当日参加も可能ですが
申込多数の場合は先着順となります



会場地図 QR コード

主催：熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター減災型社会システム部門
/熊本地方気象台/熊本創生推進機構



平成24年7月九州北部豪雨、平成29年7月九州北部豪雨、そして令和元年台風19号など、ここ数年の間に各地で豪雨災害が多発しました。これら続発する豪雨や台風の大型化など「極端な気象現象」は地球の気候システムの変化によるものと考えられており、これからも増加傾向にあることが指摘されています。このような気象災害に対応するため、災害が起きると予測される時刻に向かって、「いつ」「誰が」「何を」かを事前に決めておき、有事の際は実行に移す「タイムライン」とよばれる防災・減災対策がはじまっています。この講座では「タイムライン」を紹介し、地域の防災・減災への取り組みを一緒に考えます。

1日目：12月1日(日)

- 9:45・趣旨説明 / 熊本大学 松田博貴
- 10:00・タイムライン(事前防災行動計画)の考え方 / 熊本県危機管理防災特別顧問 有浦隆
- 10:45・熊本の自然災害史 / 熊本大学 松田博貴
- 11:30・インフラストラクチャーと災害 / 熊本大学 松村政秀
- (12:10~13:00 休憩)
- 13:00・防災気象情報の利活用について / 熊本地方気象台
- 13:40・「大雨防災ワークショップ(経験したことのない大雨、その時どうする)」 / 熊本地方気象台 (*10分休憩)
- 15:30・マイタイムライン作成に向けて / 熊本大学 北園芳人

2日目：12月8日(日)

- 10:00・マイタイムライン作成時実習 / 熊本大学・熊本地方気象台
- (12:00~13:00 休憩)
- 13:00・マイタイムラインの発表と討議 / 熊本大学・熊本地方気象台
- 15:45・講評 / 熊本地方気象台次長 山元孝一

講座に関するお問合せ

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
Tel: 096-342-3489 email: gensai1@kumamoto-u.ac.jp

受講お申し込み

熊本大学熊本創生推進機構 地域連携部門 (担当:長尾)
Tel: 096-342-2044 (受付時間:平日9時~16時)
email: seisoken@kumamoto-u.ac.jp